

ヘブライ人への手紙第2章3

Jeffersonville, Indiana, USA

57-0828

1 第7章、第8章、第9章、第10章、そこから、ああ、凄い!主が私たちに素晴らしい時間を与えてくれると信じているので、鉛筆と紙、そしてすべての準備をしてください。今、私たちは…

パウロは主イエスを高め、位置的に配置しています。さて、今夜、日曜日の朝にこれ乗り越えたら…「安息日を分ける」ので、これのほとんどが日曜日の朝のメッセージとうまく調和するでしょう。それは今日のサバタリアン(安息日を守る人々)の間で素晴らしい質問です。そして、私はあなた方全員を日曜日の朝に来るように招待します。なぜなら、礼拝のために、土曜日と日曜日のどちらが正しいのでしょうか?聖書はそれについて何と言っていますか?そして、それでは、…この本は法と恵みを分けており、それぞれをその場所に置いています。ヘブライ人は律法によって育てられ、パウロは律法によって恵みが何を演じたかを彼らに話していました。

2 それでは、少し背景を見てみましょう。最初からやり直します。

ちなみに老眼鏡を得ました。多分私はできる…もし私がたまたま今夜何かをこぼした場合、私はそれらを手に入れました。あなたは私がすべて…であることをご存知です私は50歳に2年間足りないだけで、以前のように近くのものが見えなくなりました。私の視力が…言葉がぼやけていることに気づき始め、盲目になるかと思っていました。私は検査に行きました。医者は言いました「いいえ若者よ、ただ40歳を過ぎたからですよ。」まあ、彼は言った、もし私が十分に年をとってれば、それは再び戻ってくるかもしれない、近くが見えるようになるかもしれない。彼は言いました、「今、あなたから少し離せば、聖書を読むことができますか?」

私は「はい」と言いました。

「しばらくすると、腕が十分に長くないでしょう」と言いました。

3 そして、私は—この学びの内に、私が…この小さなコリント聖書には、適切なサイズプリントのものがああります。私はそれをかなりうまく理解することができます。しかし、私たちが新旧聖書の両方を取り、混ざり合うようになった大きくて深い場所に乗ったとき。私は小さなスコフィールドを持っています。そして、私はスコフィールドを聖書、その印をつけるのに使っていました。私はスコフィールドのノートは今も読みません。スコフィールドの理論の多くについてスコフィールドに私は、同意していないからです。しかし、私はその設定方法が好きです。なぜなら…私は長い間それを持っていて、それを読んで、そして私が自分の主題を見つける方法がある程度知るまで、それをたくさん読みました。

これは私にとって、教えることに関してはまったく新しいことであり、私はあまり教師ではありません。しかし、あなたは少しの間私に我慢してくれています、とにかく、私がそれを知る限り、真実を話します。

4 さて、この本はパウロです、あなたは覚えています、彼は…どうやって彼を見つけたのですか?彼はそもそも素晴らしい教師、あるいは素晴らしい学者でした。そして彼は旧約聖書で訓練を受けていました。誰か彼の教師が誰だったかを見つけたのでそれを教えてもらえますか?[会衆は「ガマリエル」と言います。—編集]その時代の有名な教師の一人であるガマリエル。そして、パウロ、ある日、私たちは見つけました…

彼がパウロと呼ばれる前の彼の名前が何だったか誰か教えられますか?[会衆は「サウル」と言います。—編集]サウル。そして彼はエルサレムの偉大な権威であり、宗教的な権威でした。そして彼は、実際に訓練された宗教的な人として現れます。彼は4つか5つの異なる言語を話すことができ、そして非常に賢い人でした。さて、彼の教育と賢さは彼を助けたか?いいえ。彼はキリストを学ぶために彼が知っていたすべてを忘れなければならなかったと言いました。

ですから、賢い人や教育を受けた人は必要ないことがわかります。それには、方法に関係なく、神の前でへりくだることをいとわない人でなければならないのです。

5 ドワイト・ムーディがそうであったことをご存知でしたか?正直なところ、私が何を知っているのかわからないので、彼の文章は貧弱でした。彼らはいつも彼のメッセージを直さなければなりません。彼はあまり上手に書ける人ではありませんでした、非常に無学でした。

聖書のペテロとヨハネは、自分の名前を書くことさえできず、それが彼らの前であることを知らないままで、あまりに学ばなかったことを知っていましたか?御国の鍵を持っていた使徒ペテロは、自分の前に署名さ

れた自分の名前さえ知りませんでした。考えてみてください。聖書は、「彼は無知で、無学だった」と言っています。だから、それは私にチャンスを与えてくれます。アーメン。はい、先生。神が人にそれを行うことができることを見つけるために、それはすぐに続きます。

さて、パウロが素晴らしい経験をしたとたんに…お尋ねしたいことがあります。キリストに来るのは経験ですか？皆さん経験はありますか？[会衆は「はい」と言います。一編集]はい。はい。それは誕生です。それは経験です。そして、私たちはルーテル大学にいました、少し前に…

6 私は今日の午後遅く、トム・ヘアーとの夕食のために12時にそこにいることになっていた特権を持っていました。有名なアイルランドの祈りの戦士である彼のことを聞いたことがある人はどれくらいいますか？そして彼は彼のプログラムでこのエップ兄弟と一緒にいて、ここアメリカの多くの場所に現れました。そして今日は彼と夕食を共にしました。そして私たちは…私はちょうど約3時間遅れました。私たちが食べる時、それは約3時半、4分の1から4時でした。しかし、それは大丈夫でした。そして、私たちはこれらのことについて、イエス・キリストがどのようにすべてのものの頭であるかについて話し合っていました。

7 さて、パウロがこれを見つけたとき、彼はこの経験をしました。そして、彼がこの経験を受け入れる前に、それは聖書に戻らなければなりません。そして、私たちは彼が、彼が去って別の国に行き、そこで3年間滞在し、聖書を調べて、彼の経験が正しいかどうかを確かめたことがわかりました。

さて、私たちは彼が直面する素晴らしいことを持っていたことに気づきました。彼は戻って彼の教会、すべての人々に、彼が迫害したことそのものが正しいことを告げなければなりませんでした。

あなたはそのようなことをしなければなりませんでしたが？確かに、ほぼ全員が戻って、「私たちが「ホーリーローラー」と呼んだ人々を見つけに来た、彼らは正しかった」と言わなければなりませんでした。分かりますか？それだけです。私たちはただ振り向く必要がありました。そして、私たちがかつて嫌っていたもの、今は大好きです。それは回心、変なこと、奇妙なことです。

8 さて、私は「ホーリーローラー」についてその声明を出しました。そのようなことはありません。そのようなことはありません。しかし、彼らはそれを聖なる人々と呼んでいます。しかし、ホーリーローラーはいないので。そのようなことはありません。私が見る限り、このように記録された教会で、960種類の異なる宗派の記録はありません。ホーリーローラーのような宗派はありません。それはただの、悪魔が教会に付けた名前です。

しかし、彼らは彼らをその日と呼びます…パウロの時代に彼らが彼らを何と呼んだか知っている人はどれくらいいますか？異端者。異端者の意味を知っていますか？「クレイジー。」クレイジーな人たちです。ですから、私はすぐに「異端者」として「ホーリーローラー」と呼ばれます。しませんか？ですから、もし彼らがそう呼ばれ、そして喜んだなら！

そして、イエスは私たちにそれについて何をするように言われましたか？彼は言いました、「喜んで、そして非常に喜んでください。天国でのあなたの報酬は大なるものです。あなたの前で預言者たちを迫害したからです。」彼らはそれをしました。

9 「きわめて嬉しい」と言われました。何でもきわめて高いものはすべて「持ち上げられた」ものであり、本当に幸せです。そして弟子たちは、イエスの御名の非難に耐えるにふさわしいと認められたとき、イエスの御名の非難に耐えられることを大きな喜びで喜びました。

そして今日、今日の多くの人々は、もし彼らがたまたま彼らをホーリーローラーと呼ぶなら、彼らは「何と！そもそも私が間違っていたのかもしれない。」

しかし、彼らはそれについて満足していました、「ああ、何と、名前をおうために！」

そして今、2世紀に彼らは彼らを「クロスバック」(カトリック教徒の呼び名)と呼びました。その時、キリストはキリストと共に十字架につけられたことを示すために背中に十字架をつけていました。彼らはそれらをクロスバックと呼びます。今、私はカトリックが自分たちをそれと呼んでいることを知っていますが、それはカトリック教会ではありませんでした。それはプロテスタント教会と呼ばれる前からプロテスタント教会でした。それは罪だけ抗議したのです。今日、それがプロテスタント教会と呼ばれる理由は、それがカトリックの教義に抗議したからです。しかし、それは…それでも、彼らがクロスバックと呼ばれた当時、それは非宗派でした。

10 ヨセフスと他の作家の歴史、ヒスロップの2人のバビロンなどを知るだけで、彼らは教会ではなかったことがわかります。最初に組織された教会は、これまでに、最後の使徒たちの周りにあった、約300年のカトリック教会でした。約300年後、カトリック教会が組織されました。そして迫害が始まり、人々をカトリック教会に押し込みました、そして彼らは教会と国家を結びつけました。

それは、いわゆるコンスタンティンが異教からカトリックに改宗した後のことでした。しかし、誰かが彼の歴史を読んだとしても、彼は回心していませんでした。彼がしたことです。ああ、何と！彼がこれまで宗教的にした唯一のことは、聖ソフィア教会に十字架を置くことでした。それは彼が今までにした唯一のことであり、敬虔的にさえ行動しました。彼は叱責でした。しかし、彼らはそれを彼の回心と呼んでいます。今日のいわゆる改宗とほぼ比較しています。

11 さて、しかし、パウロが回心してこの本当の経験をしたとき、彼は絶対に向きを変えられたことがわかりました。

そして、ご存知のように、回心とは「向きを変える」ことを意味します。あなたはこのように進んでいます、そしてあなたは向きを変えてこのように戻り始めます。はい。それは好転、向き合いです。

そしてパウロは、回心するとすぐに、経験を積む前に…さて、彼は途轍もなく素晴らしい経験をしました。

さて、あなたがキリストを受け入れるとき、あなたの個人的な救い主と同じように、それは経験であると私は信じています。私は、あなたの罪を知る喜びは許され、あなたの心をずっとスリルに満ちていると信じています。

しかし、祝福された聖霊が降りてきたとき、それはあなたが決して忘れることのできない経験、その新しい誕生です。あなたは神の子になります。そして、これが何をするのかです。

「どうやってそれを知っているんだ、ブラナム兄弟？」

12 さて、これらは教訓です。メソジストである多くの人々は、「彼らはそれを手に入れたときに叫んだ」と言おうとします。まあ、それは大丈夫です。あなたがそれを手に入れて、叫んだら、大丈夫です。あなたが叫んだので、あなたがそれを持っていた印ではありませんでした。なぜなら、多くの人が叫んで、それを持っていなかったからです。

ペンテコステ派は言いました、「彼らは異言で話しました。彼らはそれを手に入れました。」大丈夫です。あなたが異言で話し、それを手に入れたら、大丈夫です。しかし、あなたは異言で話すことができ、それでもそれを持っていない可能性があります。だから？

つまり、結局のところ、それは死から生へと移る経験なのです。すべての古いものが死に、すべてのものが新しくなったとき、キリストは現実になります。古いもの、肉欲の古いルーツは消え去ります。あなたは根を掘る方法を知っていますか？以前は、攫む鍬を持って降りて、斑点がなくなるまで掘っていました。そして彼らは言った、「もし苦味の根があなたの中に湧き出てきたら、彼女をつかんでください。」そうです。そしてそれが聖霊がすることであり、すべての根を根絶します。それらを掘り出します。それを積み上げます。彼らを燃やす。それらを取り除きます。そうすれば、あなたは良い作物を手に入れることができます。

13 さて、パウロは何かが起こったことを知っていたので、アラビアに戻り、そこで3年間、旧約聖書のすべての預言者について、彼らがどのように預言したかを学びます。そして彼はそれが絶対に真理であったことを知るようになりました。

さて、それを今日と比較してください。この小さな教会で私たちがここで経験したこの経験を見てください。向こう側に現れる明けの明星、降りてくるその偉大な光、それは予言し、起こることを示します。ご存知のとおり、それはかなり素晴らしいことです。しかし、私の聖職者の兄弟は私に「それは悪魔のものだった」と言いました。そして、私はそれを理解できませんでした。

それで、私はある夜までそれについて何も言いませんでした。主の天使が床を横切ってそこに立って、聖書によってそれを証明したとき、インディアナ州のグリーンズミルの向こうで起こった経験がありました。それからそれは火をつけました。それからそれは行き始めました。

14 そして、先週の日曜日までに、私たちはイエス・キリストの間違いのない痕跡を見ました。彼は歩いていない、そして歩いていない人を連れて行くことができます…メイヨーと最高の医者が「それは永遠に終わつ

た」と言ったとき、彼のバランスの神経はなくなりました。そして盲人が座っていました。立ち上がって建物から出て、車椅子を階段から押し下げると、他の人と同じように歩いて見ることができました。それは、それが復活した主イエスの力であることを示しています。そういう事なのです。彼は昨日も今日もいつまでも変わることのないのです。

ですから、今夜、私たちは幸せなグループではありませんか。神が私たちの素晴らしい経験を立証してください。神の聖書や約束と比較してください。したがって、私たちは非常に喜んでおくべきなのです。そして、第2章で、我々は見つけて認識しているのです「これらのことをさせてはならない…これらのことを怠ってはなりません。」私たちはそれらをしっかりと保持する必要があります。

わたしたちは、こんなに尊い救をなおざりにしては、どうして報いをのめられることができようか。

裁きの場に立つとき、神の言葉に照らして、私たちは何をするつもりですか? 「私は何も違うことを知りませんでした」と言うことはできません。ああ、はい、あなたはそうしました。「まあ、今、ブラナム兄弟は間違っていたかもしれませんが。」それは本当です。しかし、神は間違っていない。彼の言葉は間違っていることではないのです。そして、同じことを考えてみてください。かつて使徒たちに住んでいた聖書が再び生きているのです。ああ、主の御名を褒め称えよ!

15 私が48歳で、50歳に近づき、若い日々が過ぎたと思ったときなど。小さな男の子以来、私がこの祝福された約束を持っていて、それを私の兄弟姉妹に宣言したことを知るために。そして、暗闇から出てきた文字通り何千人もの人々を見て、私たちが永遠の家、祝福された場所に行くことを知るために。「そして、この地上の幕屋がだめになったなら」、私が説教を終える前に、「私たちが待っているものがあります」。ハレルヤ!ここに何十人もの人々がいることを知るために、もし彼らが今この人生を去るべきなら、私たちが彼らの体を事業者に届ける前に、彼らはその輝かしい体の向こうにいて、すでに神の御前にいる神の聖徒たちと喜び、永遠に生きるでしょう。完璧で、絶対にそうだという証拠があります!アーメン。

16 ああ、それは長老派を叫ばせることになるでしょう!日曜日でしたね?[会衆は「アーメン」と言います。一編集]彼らの人々は長老派でした。確かに、考えるでしょう。ああ、人々が感情的になるのも不思議ではありません!なぜ、ボールを打ったり、バスケットにボールを投げたりすることで感情的になった場合、死から生へと移ったこと、あなたがキリストの新しい創造物であることを知ることで、どれほど感情的になるのでしょうか。あなたは自分の霊が悪意、罪悪感、敵意、そして世界のすべてのものからあなたを遠ざける方法でそれを知っています。そして、あなたの心はキリストを中心に置かれます。それがあなたの動機となるのです。昼夜を問わず、心の中で、心の中で考えていることはそれだけです。あなたが夜寝て、このようにあなたの後ろに手を置いて、ただそこに横たわって、あなたが寝るまで彼を賛美するとき。朝起きて、まだ彼を賛美している。アーメン。ああ、何と!

17 私は彼を賛美しようとしました。ある朝、私たちは4時ごろに起きて、ウッド兄弟と私は早朝にリス狩りに出かけました。私はすべての木の下で彼を賛美します、私は来たこと信じています。私は彼を賛美しなければ木を見ることができません。考えてみてください、彼はその木を育てました。小さな年寄りバツタが飛んでくるのを見てください。彼はそのバツタを知っています。「ああ」とあなたは言います、「ナンセンス、ビル兄弟」。ああ、いや、そうではありません。彼はすべてのリスがどこにいるか知っています。彼はすべての蝶がどこにいるか知っています。

つまり、一度にお金が必要だったのか、そして彼は言いました。「ペテロ、しばらく前に魚がいて、必要なだけコインを飲み込んだ。釣り針を入れてください。彼をあそこに送ります。彼自身はそれを使用できないので、彼の口からそのコインを取り出してください。彼に私たちの十分の一税と賛辞を払ってください。」アーメン。

18 そして数週間前、私は小さな魚が水の上に横たわって殺されているのを見ました。みなさんはその話を聞きました。ウッド兄弟と彼の兄弟と彼らがここでそれを目撃しています。その小さな魚は、内臓を口から引き抜いて、30分間水の上で死んで横たわっていました。そして、偉大な聖霊は、前日に「あなたは小さな動物の復活を見るでしょう」と言われた後、一掃されました。そして翌朝、日没の少し後に、私たちはその少し魚のように見えました、それほど長くはありませんでした。主の御霊が降りてきて、「小さな魚、イエス・キリストがあなたを完全にしてくれます」と言ったとき。そして、その死んだ魚は、実質的に30分間水の上に浮かんでいましたが、生き返り、彼ができる限り激しく泳ぎ去りました。ああ、主の御名が祝福されますように。彼はなんて素晴らしいのでしょうか。

19 パウロが「彼はメルキセデクの階級だった」と言うことができるのも不思議ではありません。彼はメルキセデクでした。「メルキセデクには始まりがありませんでした。彼には何年も終わりはありませんでした。彼には人生の始まりも終わりもありませんでした。彼には父親も母親もいませんでした。」ですから、彼は他の誰にもなれませんでした。彼が誰であったとしても、彼は今夜まだ生きています。ですから、それは永遠の命の唯一の類似であり、それは神のものです。

昨夜私たちが話し合っていたとき、兄弟は神の三位一体と私たちがそれについてどのように話しているのか理解できませんでした。イエスがそこにどのように立っていたか、約30歳の男性。そして彼は言いました…

彼らは、「ああ、私たちの父親は荒野でマナを食べます」と言いました。

彼は言った、「そして彼らは皆、死んでいる」。しかし彼は、「私は天から神から来た命のパンであり、人は食べても死なない」と言いました。

「ああ」と彼らは言いました、「私たちの父親は荒野の岩から飲みました。」

彼は「私はあの岩だ」と言いました。30歳の男。「アブラハムは私の時代を見て喜んだ」と言った。

「なぜ」と言いました。「さて、あなたはアブラハムと同じくらい年をとって、まだ50歳ではないと私に言うつもりで、800年前に亡くなったアブラハムを見たと言うつもりですか？私たちはあなたが今悪魔を手に入れたことを知っています。あなたは狂っている。」それが…それが悪魔の意味する「狂った人」です。「あなたは悪魔を手に入れました、そしてあなたは怒っています」と言いました。

彼は、「アブラハムが生まれる前、私はあつてあるものである」と言いました。

それが彼でした。彼は単なる人間ではなく、預言者でもありませんでした。彼は神であり、神は「イエス」と呼ばれる肉体の中に地上に住んでいました。神の化身の息子です。それがまさに彼が誰であったかです。

20 さて、ここで彼を見つけます。最後の部分で、私が行きたかった第2章の終わりの16節または15節から始めます。

死の恐怖のために一生涯、奴隷となっていた者たちを、解き放つためである。

それはイエスがしたこと、生涯死を恐れていた束縛から彼らを救うために来たと言ったことです。

今、死を恐れる必要はありません。もちろん、今はそうです。私たちは、誰も望んでいません、私たちが死と呼ぶことです。しかし、人が新たに生まれた場合、彼は死ぬことができないことを知っていますか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集]彼はどのようにして永遠の命を得て死ぬことができるのでしょうか？彼はそれをするにはできません。死という唯一のこと、死という言葉は「分離」を意味します。今、彼は私たちの目の存在から離れます。しかし、彼は常に神のご臨在の中にいて、いつまでもそうなるでしょう。ですから、死は難しいことではありません。死は輝かしいものです。死は私たちが神のご臨在の中に連れて行くものです。

21 しかし今、もちろん、私たちは人間であるため、ここでこれらの暗い要素の中を歩きます。私たちはそれを本来のように理解していません。そして、もちろん、死の窒息の痛みが来るとき、それは私たちの非常に聖人を恐れさせ、引き戻します。それは神の御子に「この杯は通れるでしょうか？」と言わせました。それは恐ろしいことです。誤解しないでください。なぜなら…それは罪の罰であり、死はそうであり、それは恐ろしいものでなければなりません。

しかし、カーテンの向こう側を見ることができれば、それがどこにあるのかがわかります。主に祝福あれ！カーテンのすぐ向こうに、それは人が今夜見たいと望んでいるところです。リトルアンナメイスネリングと彼らはここで「主よ、時のカーテンを過ぎて見させてください」という歌を歌っていました。誰もがそれを見たいと思っています。

22 さて、今ここに、16節があります。「本当に彼は取ったので…」

確かに、彼は天使たちを助けることはしないで、アブラハムの子孫を助けられた。

ああ、私たちは今またそれを保持したいと思います。今、私たちはすぐに来て…なぜなら、この第3章の

最初の部分、その最後の部分は、来たる日曜日の「安息日のその日」に溶け込んでいます。

さて、見てください。

…彼は天使たちを助けることはしないで、…

さて、彼が話している「彼」とは誰ですか？キリスト。キリストとは誰ですか？神、神のロゴス（言葉）。

さて、これをもう一度説明させてください。神は三人の神ではありません。神の三位一体は一つです。父、息子、聖霊は、3つの異なる神がいるという意味ではありません。もしそうなら、私たちは異教徒になるでしょう。それがユダヤ人が理解できない理由です。それが聖書で教えられたことは一度もありませんでした。さて、それはカトリック教会で絶対に教えられています、それが三位一体のバプテスマの源です。

23 アフリカでは、彼らはあなたに3回前向きにバプテスマを授けます。1回は父なる神のために。一度は御子神のために。一度は聖霊の神のために。さて、それはエラーです。聖書にはそのような教えはありません。分かりますか？

そして今、それが彼らが教えたものです。それはルターを通して降りてきます。ルターからウェズリーへ。それが転がるにつれて、時代に向かって下がっていきます。しかし、それは決して聖書の教えではありませんでした。それが始まって以来、それは常にエラーでした。

24 さて、そう、神は初めからいました。光が出る前、原子が出る前、星が出る前、目に見えるものが現れる前に、神はすべての空間を満たしました。そして、それは純粋に他なりませんでした：純粋な愛、純粋な聖さ、純粋な義。それは霊でした。彼は私たちがそれを理解することができない永遠からすべての空間をカバーしました。それは私たちが想像できるものを超えています。

そのガラス越しのように、1億年から数百万年の光の空間を見ることができました。考えてみてください。1億年の光の空間。そして光一光は毎秒約8000マイル移動します。そして、1億年の光の空間…それが何百万マイルになるか考えてみてください。あなたはそれを数えることさえできませんでした。9列を並べてジェファーソンビルを走り回っても、何マイルも離れた場所で故障することはありません。考えてみてください。そしてそれを超えてまだ星と惑星があります。そして神は、彼らのうちの一人が来る前に、彼はそうでした。分かりますか？

25 そして今、神から出たロゴス、つまりロゴス、これらすべてが体の形になり始めています。そして、この体の形は、学者の教えでは、ロゴス、神から出たロゴスと呼ばれていました。言い換えれば、より良い言葉は、私たちが神頭体と呼ぶものでした。（神頭体は栄光が与えられた人体です。）栄光の段階のように肉体と血で正確にはありませんが、それは食べたり飲んだりしない人体の形ですが、それは体であり、私たちが待っている体です。これを離れるとすぐに。さて、そこで、私たちはその体に入ります。そして、それは神がそうであった種類の体です、なぜなら彼は「私たち自身のイメージと私たちの似姿で人を作りましょう」と言われたからです。

26 さて、人間がその体に入ったとき、彼はすべての魚、家禽、そして野の獣を支配していました。「そして、土まで耕す人は誰もいませんでした」創世記2章。彼は男性と女性を作りましたが、土を耕す人は誰もいません。

それから神は地球の塵から人を造られました。彼はチンパンジーのように彼に手を差し伸べます。彼はクマのように彼に足を与えます。彼はそのイメージに基づいて彼に与え、キリストが彼を作りました。そして、この地上の体は動物の生命をイメージしており、同じ種類の素材で作られています。あなたの体は、馬や犬などと同じ種類の素材で作られています。カルシウム、カリウム、石油、宇宙の光でできています。あなたはただの…そのようなすべての肉は同じ肉ではありません。肉は違いますが、由来する地球の塵から作られています。

しかし、動物と人間の違いは、神は魂を人間に入れました、そして彼はそれを動物に入れませんでした。なぜなら、その人の中にいた魂はその神頭体だからです。

ああ、私一私、私は決して…このレッスンに到達することはありませんが、私はこれを取得する必要があります。

27 見てください。ペテロが刑務所において、主の天使が来てドアを開けたのを覚えていませんか？

先日、このスーパーマーケットを通りかかったところ、目の前のドアが開いていました。私は言いました、「ご存知のように、聖書が最初にそれを持っていました。」分かりますか？さて、揺れるドアはそれ自体です。

そして、ペテロがこれらの護衛のそばを歩いて出てきたとき、彼らは彼に盲目でした。彼は内側の護衛、外側の護衛を通り、コートへ、壁を通って、通りに出ました。そして、彼らの誰も彼が誰であることを知りません。そして何も支払わなかった…彼らは彼が別の護衛か何かだと思った。彼らは…彼は通りかかったところ、外に出るとドアが勝手に開き、後ろに閉まりました。そして、そこに着いたとき、彼は夢があると思いました。そして彼はヨハネマルコの家に行き、そこで彼らは祈りの集会を開きました。そして彼はノックされました…[ブラナム兄弟が説教壇をノックします。テープ上の空白のスポット—編集]…あなたの中にいること。

28 ああ、彼は栄光をうけておられるのです。彼は素晴らしいです。

確かに、彼は天使たちを助けることはしないで、神は、アブラハムの子孫とされました。

さて、時間があれば、戻って彼が契約でどのようにそれをしたかを示すために！あなたは私が何度もそれについて説教しているのを聞いたことがあります。彼がどのようにそれらの動物を取り、それらを切り離し、キジバトと鳩を投げ込んだのか。それから彼は見ました、そして彼は少しの煙、黒い恐怖、死に気づきました。次に、煙の上がる炉、地獄。しかし、それを超えて、少し白い光が行きました。そして、その小さな白はそのカットされた犠牲の各部分の間に行き、彼が何をするかを示しました。そして、彼がそれをしたとき、彼は誓いを立てました、そして彼は彼が何をするかを示す契約を書きました。

そして、イエス・キリストである彼は地上に来られました。神、インマヌエル、「肉体の内に住まわれる神」。そしてカルバリーで、彼は引き裂かれました。そして彼の霊が教会に戻ってきます。そして彼の体は持ち上げられ、神の御座に置かれました。

神の御座！御座に就いているのは裁き主です。私たちはそれを知っています。さて、裁きはどこにありますか？父は与えました…彼は人を裁かない。しかし、父はすべての裁きを息子に委ねました。だから彼はそうです。そして、彼の人生は大祭司であり、私たちの告白を嘆願するために、犠牲として彼自身の体をそこに座っておられるのです。アーメン。兄弟、それはあなたに何かを入れます。

29 「彼はアブラハムの子孫たちを取った」ことに注意してください。彼は男(人)になりました。神は我々を贖うために肉体を我々の内に創られたのでした。言い換えれば、私たち罪人が神の一部になるために、神が罪になられました。そして、私たちが彼に参加するとき、私たちは彼に参加します…私たちは時空間の人々で、3点と10点でした。そして、神は降りてきて、私たちの一人になりました。私たちが彼の永遠の命に参加するために、彼のくじけた時間のために、3点10点でした。そして、私たちが新たに生まれたとき、私たちは神の息子と娘であり、永遠の命を持っており、決して滅びることはありません。

ああ、なんて、なんて、なんて祝福された救い主なのでしょう。ああ、それを書く方法はありません。それを説明する方法はありません。説明するだけではありません。誰もそれがどれほど素晴らしいかを説明することはできません。「あなたはなんて素晴らしいのでしょうか。なんて素晴らしい！」は正しいです。

そこで、イエスは、神のみまえにあわれみ深い忠実な大祭司となって、(それを考えてください。)民の罪をあがなうために、(これを聞いてください。)…あらゆる点において兄弟たちと同じようにならねばならなかった。

和解するために、今、神は正義を知って、不公正になり、罪人であることが何であるかを感じ、「和解」を通して和解に戻り、人々を憐れんでおかなければなりませんでした。

30 次の節、ここでそれを聞いてください。

主ご自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、

神は御霊によって苦しむことはできませんでした。彼は肉体になり、病気の痛みを感じ、欲望の誘惑を感じ、欲望の誘惑を感じ、飢えの誘惑を感じ、死の力を感じなければなりませんでした。人ではなく、偉大な御霊エホバ、御霊の前に立つために、彼はそれを自分自身に委ねることができるように。御霊、この人生にとりなしをするために。そして、イエスは私たちのためにとりなしをするためにそれを取りました、なぜなら彼はそれがどのように感じられるかを知っているからです。あなたが病気になったとき、彼はあなたの気持ちを知っています。あなたが誘惑されるとき、彼はあなたがどのように感じているかを知っています。

31 さて、私たちが大統領に投票するときに、すべての農民が農民であった大統領に投票することに気づいたことがありますか。彼は農民の人生の難しい部分を知っているからです。分かりますか？彼は理解できる人を求めています。

そして、神が理解する前に。彼はその偉大な聖さです。彼が人を非難した後、彼はどのように理解することができましたか？彼の神聖さによって、彼は人を非難しました。そして、彼が人を義化する方法を知る唯一の方法は、人になることです。

そして神は処女に影を落とし、彼女はユダヤ人の血ではなく、異邦人の血ではなく、彼自身の血で体を生み出しました。神は血を創造しました、セックスはまったくありません、それはまったく、性的欲求もありません。そして、この女性の胎内で作られたこの血液細胞が御子を生み出しました。そして、バプテスマのヨハネからバプテスマを受けたとき、ヨハネは言いました。「私は記録を持っている、神の霊(鳩のような)が彼の上から降って来るのを見た」

32 「天と地のすべての力がわたしの手に渡される」とイエスが言われるのも不思議ではありません。神と人は一つになりました。天と地が互いに抱き合い、私たちの罪を和解させることができるのは彼でした。それが彼の名において癒しが起こる理由です。彼はあなたの痛みを知っています。

この小さな古い歌を聞いたことがありますか？

イエスはあなたが感じる痛みを知っており、救い、癒すことができます。
主にあなたの重荷を取り、そこに置いておいてください。

そうです。彼は知っています。

私たちの体が痛みで悩まされ、健康を取り戻すことができないとき、
天国の神が祈りに答えることを覚えておいてください。
イエスはあなたが感じる痛みを知っており、救い、癒すことができます。
ただあなたの重荷を主に負わせ、そこに置いておいてください。

それが彼が尋ねるすべてです、「ただそこに置いておいてください」。なぜですか？彼はここに立っている私たちの大祭司であり、あなたの気持ちを知っています。そして、彼はあなたを恵みと和解させる方法とあなたをあなたの健康に取り戻す方法を知っています。彼はそれについてすべて知っています。彼は苦しんだ。頭を横たえる場所がないとき。彼も同じでした。着替えが1回あったとき。彼も同じでした。あなたがかわれたとき、迫害されます。彼も同じでした。

33 今、最後の節を聞いてください。大丈夫です。

…試練(誘惑)の中にある者たちを助けることができるのである。

または、言い換えれば、彼はそれらを確保し、それらを助け、それらを…それらに共感させることができます。なぜなら、それを感じるために、神ご自身が人間になったからです。

覚えていますか、先日、私たちはそれについて教えませんでしたか？その神がどのようにしなければならなかったか…死にはそこに棘があり、恐怖がありました。「彼らは一日中、この死について束縛されていました。」そして、イエスはその棘を死から取り除くために来られました。

そして、彼が山を登っていたとき、私たちがそれをどのように説明したか覚えていますか？それらは彼のコートに小さな赤い斑点があり、その後それらはすべて一つの大きな点になり、彼の周りに血をはねかけました。彼の小さくて虚弱な体、彼はそれ以上進むことができず、そして彼は倒れました。黒人であったシモン・キレーネは、彼が丘の上で十字架を背負うのを手伝いました。

そして彼らが彼を十字架に釘付けにしたとき、彼は水を求めて叫んだ。出血している人には水が必要です。

34 先日、「鹿が小鹿が水の小川を渴望しているので、神よ、私の魂はあなたを追い求めている」と説教した時のことを覚えていますか？もし鹿が負傷して生きていて、血を失った場合、彼は水に行かなければ死ぬでしょう。

私は14歳のときに野原で撃墜されました。そして、私はそこに横たわっていました。ハンバーガーのように、12ゲージのショットガンで足が吹き飛ばされました。そして私は水を求めて叫びました、「ああ、私に飲み

物をください!」私はしびれます。私の唇はしびれていました。

私の相棒は古いプールに駆け寄り、あらゆる種類の小さな古い小枝の尾、沼を持っていました。私はそれが何であるかを気にしませんでした。そして彼はそれを水でいっぱい搔き集めました、そして私は私の口を開いたままにしました、そして彼は私の口の中で彼の帽子をそのように絞りました。ええ、私は水を持っていなければなりませんでした。

彼は流血していました。彼は「私に飲み物をください」と言いました。そして彼らはスポンジで彼に酔を与えました、そして彼はそれを拒絶し、そしてそれを拒絶しました。彼は人間に和解をもたらすために私たちの代わりに死にかけている神の子羊でした。それは何でしたか? 天の神。

35 ビリー・サンデーはかつて、「すべての茂みには天使がいて、「手を緩めて指を指すだけで、状況を変える」と言っていました。」と言いました。

その生意気な宗教狂信者の集まりは、D.D.、Ph.D.の教育を受けた大学者と呼ばれ、彼のそばを歩いて言いました。「さて、あなたが神の子なら! あなたは他の人を救った。自分自身を救うことはできません。十字架から降りてください、そうすれば私たちはあなたを信じます。」

彼らは彼に褒め言葉を払っていることを知りませんでした。彼は自分自身を救うことができたでしょう。しかし、もし彼が自分自身を救ったなら、他の人を救うことはできませんでした。それで、彼は彼自身を与えました。彼の御名に祝福あれ。彼は私が救われ、あなたが救われることができると彼自身に与えました。ああ、なんて比類のない愛!

36 彼は病気である必要はありませんでした。その尊い処女から懐妊したからだは病気である必要はありませんでした。しかし、彼は病気になりました、私が病気になったときに彼が私のために介入する方法を知っているかもしれないからです。

彼は心配する必要はありませんでしたが、彼は疲れていました。それについて少し歴史を読んだことがあります、それが本物かどうかはわかりません。「彼がその少年をネインから、死からよみがえらせたとき、彼は岩の上に立ち、頭痛でうめきました」と彼は私たちの病気に耐えなければならなかったからです。

彼は私たちの罪を負わなければなりませんでしたが、そしてそこで彼は死にました、そしてその古い蜂と死がかつてその棘を固定したとき、カルバリーで。蜂が棘を固定すると、それ以上刺すことができなくなることは誰もが知っています。蜂が飛び去ったり、刺すような昆虫がいるとき、彼が彼の棘を固定するとき、彼は棘を引き出します。彼はまだ蜂ですが、棘はありません。彼ができる唯一のことは、騒ぎと沢山の騒音を起こすことです。

それは死が信者にできる唯一のことです、たくさんの騒ぎをすることです。しかし、ハレルヤは主の御名に祝福され、その死の棘を自分の肉体に留めました。インマヌエルがそれをしました。3日目に再び蘇り、そこから棘を振り払い、今夜は不滅なのです。そして彼の霊はこの建物の中にあり、彼は私たちの間で彼自身が生きていることを証明しています。それが私たちの救世主です。それが私たちの祝福された救い主です。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランハム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラツパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7